



天草中学校ほけんだより第2号

令和2年4月23日(木)

文責：養護教諭 荒木 夫美恵

新型コロナウイルス感染症拡大防止のために、臨時休校となり、一週間が経ちました。みなさんどのように過ごしていましたか？家庭訪問に行かれた先生から、「〇〇くんが作業着を着て外でうちの手伝いをしていました」と聞き、天中生はすごいな～と思いました。

みなさんのいない学校は静かでさみしい感じがします。この困難を乗り越えて、またみなさんが元気に学校に来られるように、一人一人が感染症対策を心がけましょう。



1学期に予定されていた健康診断はすべて2学期に延期になります。(内科検診、心臓検診、歯科検診、尿検査、ピロリ菌検査)まだ先のことが見通せないので、日程が決まり次第お知らせします。

4月10日に実施をした身体測定の再検査については、休校が終わり、通常の学校生活に戻ってから計画をします。(視力検査で視力がB以下の人や、聴力検査で聞こえが悪かった人が対象です。)昼休みを利用し測定する予定です。日程は後日お知らせします。

## マスクの効果



マスクが最も効果を発揮するのは、咳やくしゃみのある人がマスクをつけた場合です。風邪やインフルエンザ患者は1回の咳で約10万個、1回のくしゃみで約200万個のウイルスを放出すると言われています。そこで、患者がマスクをつけることでこれらを含んだしぶきによる周囲の汚染を減少させることができます。コロナウイルスは、潜伏期間が長いため、いつどこでだれが感染しているか予測が付きません。そのため、予防が大切です。

マスクを付けるときには、顔とマスクとの間に隙間ができないようにしましょう。

ただし、ものや衣類に付着したウイルスが手によって口に運ばれ感染する場合もあり、マスクだけではウイルスを確実に遮断することはできません。マスクもうがい・手洗いも、どれも欠かせませんね。

## 養護教諭の休校中の一コマ♡



休校中、伊野先生と丸野先生から布をいただき、数人の職員で、布マスクを作りました。ミシンは久しぶりに使いましたが、先生方に教えてもらいながら、完成～★お店だと500～700円で売っているものもあります。手間はかかりますが、作り方がわかれば何とか作れるものですね。



1人1枚配付の予定です。みんなが使ってくると嬉しいな～！

みなさんも自宅で作ってみてはどうでしょうか。4月9日の熊日新聞朝刊に布マスクの作り方が載っていました。裏に添付しています。参考にしてみてください。